

## 公益財団法人SAJの活動を広げる為に変更認定を申請中です

今年4月1日付けで公益財団法人 School Aid Japan の資格を取得しましたが、諸般の事情から活動内容は学校建設事業だけで認定を受けています。公益財団法人 School Aid Japan の活動を充実させるために、SAJ 理事会・評議員会で承認を得て、孤児院事業・就学支援事業・食糧支援事業を追加して、8月中旬に変更公益認定を申請しました。認定され次第活動を開始する予定です。

事業内容は次のとおりです。

- 1 学校建設事業 カンボジアやネパール等の海外の国において学校の無い地域に新規に学校建設をします。また、教室不足のため3部授業をしている小学校と2部授業をしている中学校に校舎建設をします。老朽校舎の建て替えもします。
- 2 孤児院事業 カンボジアやネパール等海外の国に政府や団体の援助の届かない孤児が居ます。実態を調査した上で、政府等関係機関と協議して、孤児院を建設し運営します。目的は、「自立できる人間」を目指します。孤児の生活と心の安定をはかり、学習環境を整備し学力を身につけさせます。正しい生活習慣を身につけ、意欲ある人間に育てます。
- 3 就学支援事業 カンボジアやネパール等の海外の国において、貧しさのために未就学の子どもや入学しても途中退学せざるを得ない子どもたちに、制服と文房具等を支援して、学校で学習が続けられるように支援します。政府機関等と協議して適切な支援の内容や支援方法を考えます。
- 4 食糧支援事業 カンボジアやネパール等海外の国には、貧しさのために1日1回の食事が摂れない子どもたちもいます。米代を稼ぐために学校に入学せずに働いている子や学校を休んで働いている子どもたちもいます。その子たちにお米を支援して学業が続けられるようにします。小学生の栄養状態の改善と就学率を高めるため、国連世界食糧計画に学校給食の申請をします。実施が決定したら、各学校で必要な学校給食実施に関する全ての指導や備品の支援などはSAJが行い、円滑に学校給食が出来るようにします。

## 09年度後期学校建設は7校!

公益財団法人SAJの09年度後期の学校建設予定校が、SAJ理事会・評議員会で承認を得、決定しました。カンボジア6校・ネパール1校の計7校です。

現在の校舎の様子や、建設理由を以下に紹介します。



### No115. プロペアンチャン小学校 5教室建設予定 (コンボンチュナン州)

生徒数300人 5学級 教師9人 2部授業(前3・後2)

カンボジアの中学校カリキュラムは1部授業を原則として組んでいます。この中学校は新設校で校舎は1棟4教室しかありません。教室不足のため1学級を60人以上にして学級数を減らして2部授業をしています。授業時間を確保するため休み時間ありません。授業は高校受験に必要な科目だけを教えています。5教室出来ると全学年が全日授業が出来ます。

(※教室不足の為、写真は新しい校舎を撮影しています)



**No116. プレイモーイ小学校**  
**3 教室建設予定**  
 (ポーサット州)  
 児童数 509 人 12 学級  
 教師 10 人  
 2 部授業 (前 7・後 5)

1993 年に建てられた木造の校舎  
 2 棟は老朽化がひどく柱や壁は  
 シロアリに食われて腐り、屋根が  
 傾き瓦が割れて雨漏りがします。  
 倒壊の危険があり 2 棟 7 教室の  
 うち 5 教室は使えません。



**No117. パウイソフィ小学校**  
**5 教室建設予定**  
 (バンティミンティ州)  
 児童数 600 人 18 学級  
 教師 28 人  
 2 部授業 (前 11・後 7)

校舎が低地にあるため雨季には教  
 室内に雨水が流れ込み、土の床は  
 ドロドロです。1992 年に建てられ  
 た 2 棟の木造教室は、柱や梁が白  
 蟻に食われ倒壊の恐れがありま  
 す。児童数が多く 18 学級有り倒  
 壊の恐れのある校舎も使わざるを  
 得ない状況です。



**No118. コンプロンチャ小学校**  
**3 教室建設予定**  
 (バットンバン州)  
 児童数 323 人 8 学級  
 教師 7 人  
 2 部授業 (前 4・後 4)

2006 年に SAJ が 3 教室建てまし  
 たが、教室不足のため、倒壊の恐  
 れのある校舎の 1 教室を使ってい  
 ます。3 教室建設して、安全な校  
 舎で勉強出来るようにします。



**No119. チョー小学校**  
**5 教室建設予定**  
 (プレイヴェン州)  
 児童数 851 人 18 学級  
 教師 23 人  
 2 部授業 (前 9・後 9)

学校に通じる道路と端を建設中  
 です。完成すると隣村からも子  
 どもが通ってきて児童数は 1000 人  
 になると予想されます。木造校舎  
 は支柱が腐って倒れる寸前で、昨  
 年 10 月からこの校舎を使わず、  
 お寺を借りて授業しています。



**No120. タッコット小学校**  
**3 教室建設予定**  
 (バットンバン州)  
 児童数 225 人 6 学級  
 教師 4 人  
 3 部授業 (前 2・昼 2・後 2)

児童数が年々増えており 3 部授業  
 をしています。1999 年に村人が建  
 てた 2 教室で勉強しています。校  
 舎は老朽化しており、強い風が吹  
 くと校舎が揺れて危険です。3 教  
 室建てれば 2 部授業が出来ます。



**No123. ペンチェチュパン小学校**  
**2 階建 6 教室建設予定**  
 (ネパール・ナラヤニ県)  
 児童数 225 人 3 学級  
 教師 3 人  
 全日授業 (10 時～16 時)

ネパールで最貧層のチェパン族の  
 村にある小学校です。床は土、壁  
 は無く、わらの屋根だけの校舎が  
 2 棟あります。机もなく、子ども  
 たちは土の上に座って授業を受け  
 ています。

## 公益財団法人 School Aid Japan お振込先のご案内

公益財団法人 School Aid Japan へのお振込は  
 郵便局 00140-5-345903  
 三井住友銀行 蒲田支店 (普) 4353626  
 □座名：公益財団法人 School Aid Japan

領収書を送付いたしますので、  
 初めて振込される方は郵送物  
 の送付先をご連絡下さい。